

情報セキュリティ基本方針

当社は、お客様や取引先の皆様に安心と安全を提供させて頂くために、お客様からお預かりする情報資産並びに当社の情報資産をあらゆる脅威から保護し、管理することが、当社の社会的責任であると考えております。

当社は、情報セキュリティ対策の重要性を認識するとともに、情報セキュリティ方針を定め、適切かつ合理的なレベルの安全対策を導入し、情報資産の機密性、完全性、可用性をバランス良く維持管理することに努めます。

1. 法令・規範の遵守

当社の個人情報保護コンプライアンスプログラムなどの社内規定、並びに事業に関する法令、規制及び契約に基づくセキュリティ義務を遵守いたします。

2. 社員教育の強化

当社は、全ての従業員に対して、情報セキュリティの重要性を認識させるとともに、十分な知識を持って情報資産の適正な利用を行うように周知徹底し、これに関する教育の強化・徹底を図ります。

3. 情報セキュリティ違反に対する処置

情報セキュリティ基本方針並びに諸規定に反する行為があった場合は、あらかじめ定められた処罰や契約内容に準じて対処します。

4. 推進体制と責任

当社は、セキュリティ管理を実施するために「情報セキュリティ責任者」を設置するとともに、その役割を明確にし、情報セキュリティ責任者の下、情報セキュリティ委員会が適切に情報セキュリティ維持・強化のための管理策、それらを定期的に見直し実施します。

5. 繼続的改善

当社は、情報セキュリティの遵守状況を定期的に監査し、情報セキュリティの確保に努めると共に、当社の情報セキュリティマネジメントシステムの定期的レビューを実施し、その有効性を評価し、継続的な改善・実施に努めます。

制定日 平成 19 年 10 月 30 日
最終改定日 平成 28 年 5 月 27 日
東亜ソフトウェア株式会社
代表取締役社長 秦野 博行